

学習課題(中学校1年生)



【国語】

<学習内容>

○教科書「今に生きる言葉」(P170～173)を読んで、漢文の独自のリズムや言い回しに親しもう。また、故事成語を確認し、自分の体験と結び付けた文章を書こう。

<取り組み方>

(1) 教科書「今に生きる言葉」(P170～171)を音読しよう。

○故事成語とはどのようなものか、確認しよう。

○P171「矛盾」については、上段を繰り返し音読して、漢文の独特のリズムや言い回しに親しもう。

*歴史的仮名遣いを現代仮名遣い(カタカナで書かれているもの)に直して注意して読んでみましょう。10回は音読してみましょう。

○P171「矛盾」の下段の現代語訳を読んで、内容を把握し、「矛盾」の意味と由来を確認しよう。

(2) 教科書「故事成語を使って体験文を書こう」(P171)を読み、そこに示されている手順を参考に、故事成語を使った 200 字程度の体験文を書いてみよう。

*自分の体験と、故事成語との関りが分かるように気を付けよう。

*教科書の下段のように、取り上げた故事成語とその由来・意味を書き、その後に体験文を書きましょう。

(3) (2)で書いた体験文を、家の人に発表しよう。

※ (1)～(3)に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※ (3)について、家の人に発表するのが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人がいると想像して、声に出して発表するというだけでもかまいません。

<学習のヒント>

(1) 漢文のリズムを味わったり、読み慣れたりするには、声に出して読むことが効果的です。

(2) 教科書 P171 上段の最後にある QR コードを読み込むと、上段の本文の音声をきくことができます。QR コードで読み取る機器が利用可能で、読みを確認したい人は活用してもいいかもしれません。

(インターネット環境によっては活用できなかったり、接続料金がかかったりする場合がありますので、注意しましょう。必ず聞かなければならないというわけではありません。)

(3) 故事成語は、本や辞典、インターネットなどを使って集めてみましょう。

調べるのが難しい人は、P170 の本文に出てくる「矛盾」「推敲」「蛇足」「四面楚歌」で体験文を考えてみましょう。

★教科書「漢文を読む」(P174)を確認して、漢文を読む時の方法等を知り、2年生の学習へのイメージをもっておこう。

